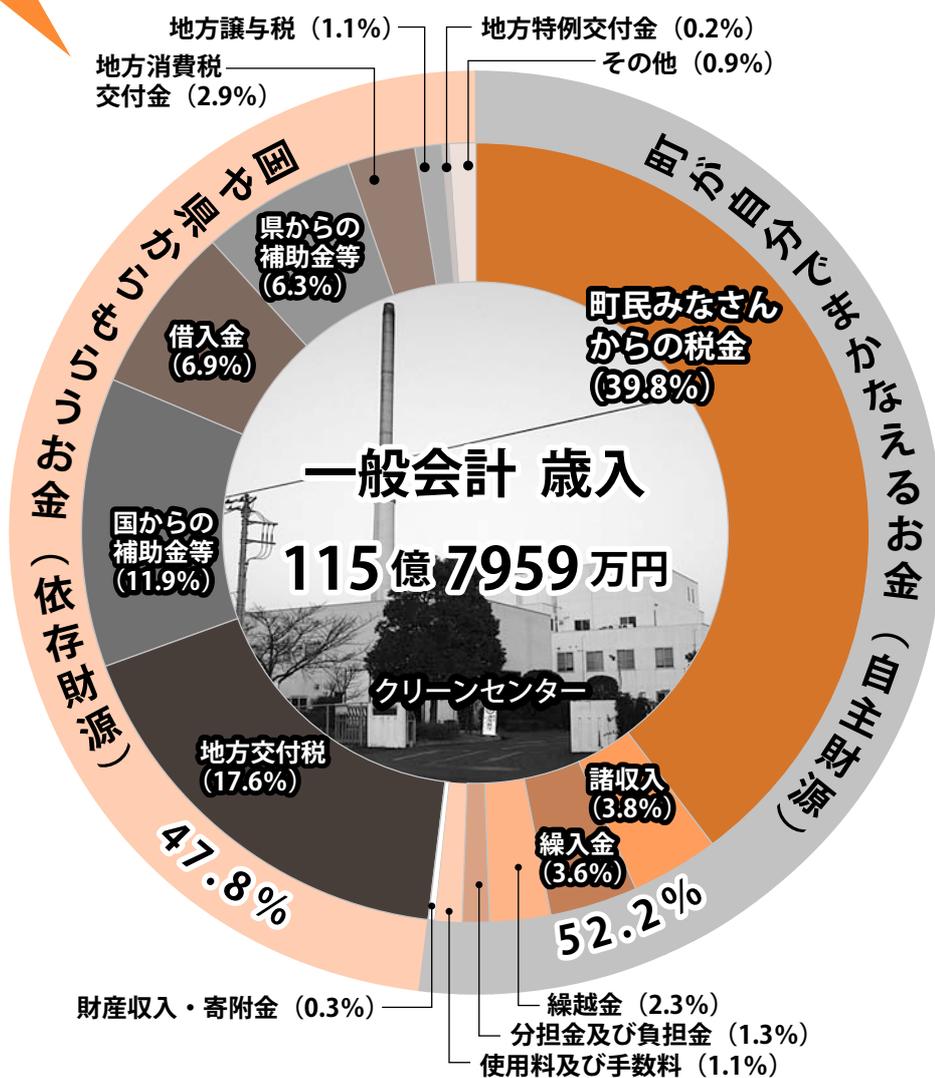


個人・法人町民税

増加

財政状況を維持



歳入…10.7%増

固定資産税や町たばこ税が減少したものの、個人・法人町民税や軽自動車税がふえたため、町税全体では0.1%の増加となりました。また、クリーンセンターの長寿命化工事に伴い、地方交付税や国庫支出金が大幅に増加しました。繰入金についても、財源確保のため財政調整基金を取り崩したことから、大幅な増加となりました。

第3回定例会

9月4日～13日(10日間)

町長から提案された議案は、平成24年度決算、条例制定・一部改正、補正予算など16議案。そのうち、平成24年度一般会計ほか6会計決算については、「決算特別委員会」で集中的に審査しました。

また、議員の発議による意見書を国へ提出しました。

一般質問は5議員が行い、さまざまな角度から町の姿勢をただしました。

平成24年度 決算

所得の増加、 企業業績の回復により

引き続き良好な

ぎかい  知識

「決算」の巻



●決算

玉村町に入ったお金（収入）や使ったお金（支出）の実績のこと。

●決算認定

議会が1年間の決算内容を確認し、確定すること。

●議会の役割

法律に適合しているか、計算は正しいか、使われ方は適正かなどを審査するだけでなく、過去の財政状況と比較して問題点を指摘し、将来に反映させるなど、大切な役割が議会にはあります。

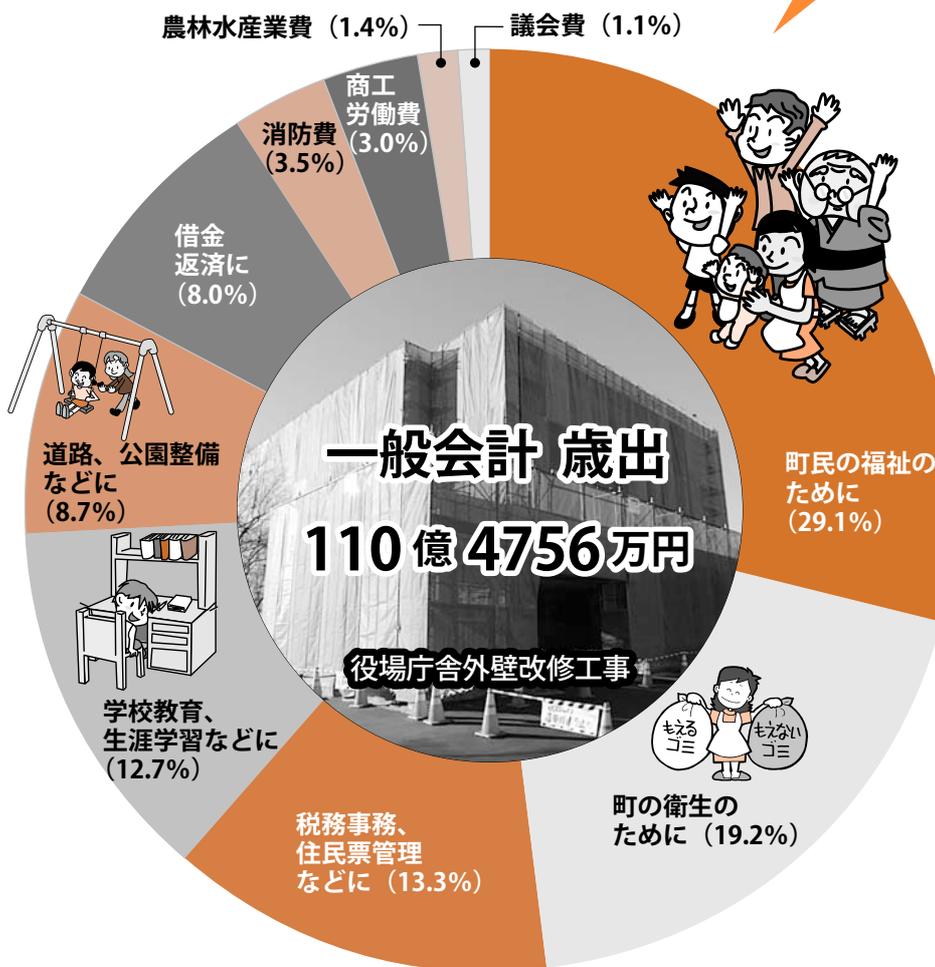
●予算審査と決算審査の違い

税金の使い方を決めるのが予算審査ですが、**決算審査は使われた結果を検査し、今後の予算編成や行財政運営の改善に役立てる大切な意義があります。**



監査委員が決算を審査し、町長に意見書を提出。

町長は監査委員の意見書を添えて、議会に決算の認定を求めます。



歳出…11.0%増

クリーンセンター長寿命化工事の影響により、衛生費が大幅に増加しました。ほか、住宅リフォーム支援事業や企業立地促進事業などにより商工労働費も増加しました。反面、土木費・消防費が減少。目的別で見ると、クリーンセンター長寿命化工事のほか役場庁舎外壁改修工事を行ったことなどから、投資的経費が大幅に増加しました。一方、地方議会議員年金負担金の減少などから、人件費が前年度に引き続き減少しました。